

8月 22~24週(月4回授業)

1	月	夏講習第3ターム 21週
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	休校
8	月	夏講習第4ターム 22週
9	火	
10	水	
11	木	夏期休校9月1日振替
12	金	夏期休校9月2日振替
13	土	夏期休校9月3日振替
14	日	夏期休校
15	月	夏期休校
16	火	夏期休校
17	水	夏期休校
18	木	23週
19	金	
20	土	
21	日	休校
22	月	夏講習第5ターム
23	火	
24	水	
25	木	24週
26	金	
27	土	岡山県公開模試(中1) 小学生算数検定
28	日	休校(妹尾) 岡山県公開模試(庭瀬)
29	月	夏期講習第6ターム 岡山県公開模試(中3)
30	火	岡山県公開模試(中2)
31	水	
1	木	8月11日振替
2	金	8月12日振替
3	土	8月13日振替
4	日	休校

ヒーローズ

Hero's おかやま 2016年7-8月号

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、こんにちは。

期末考査が終了し、生徒さんにとっては楽しい夏休みに入りました。親御さんにとっては……。さて、学校からの夏休みの宿題。

たくさん出されたのでしょうか。一度、確認してみてください。

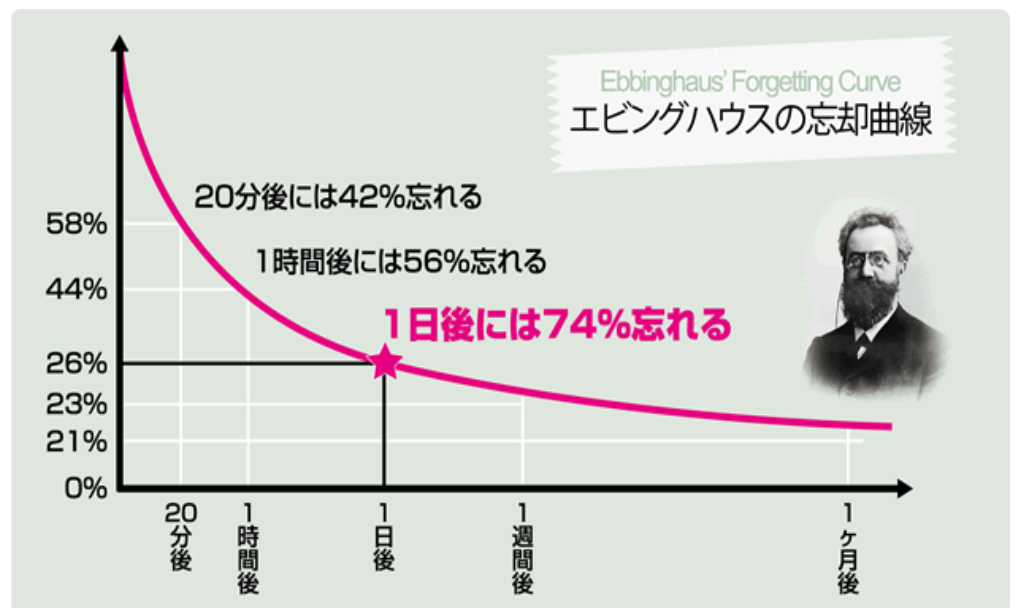
学校がある場合は通常1時限から5時限・・・ざっくりと4~5時間は、勉強をしていると思います。夏も同じように過ごすために宿題ができるわけですが、量だけみると例年、公立の小中学校は少ないように思います。

夏の自主学習はまずは「復習」です。今回は復習での大事な点を4つまとめてみました。

まず1つ目は「復習は1回で完全理解にしようとしてはいけない。」ということ。まじめな生徒さんがよくやることは、「1回目で完全に理解しようとする。」ということ。おそらく、「やったのに覚えていない。」ということに対して、許せないのでしょうか。1回の復習で、完全理解になるはずがないです。「思い出せない。うーん、ダメだっ。」くらいがちょうど良い。また、次に復習をすればいいのです。

2つ目は、復習の回数です。「1回目は、8割でOK」という感覚が良いのです。1回目で完全理解にしようとしたら、驚くほど時間がかかってしまう。時間をかければかけるほど習得率の伸びは小さくなっていきます。8割までの時間と、そこから10割までの時間は、ほぼ同じくらいなのです(ケアレスミスはなかなか少なくなりません)。繰り返し回数をこなしましょう。

3つ目はいつやるか? 復習にもタイミングがあります。下記の図。これはドイツの心理学者エビングハウスが100年前に研究していた有名な「忘却曲線」というものです。それによると、単純な暗記ものは、復習しないと覚えた20分後に42%を忘れ、1時間後には56%忘れ、1日後には74%忘れてしまうというのです。6日後には約24%、1ヶ月後では約21%しか覚えていません。



復習したことを「覚えておける人」と「すぐ忘れてしまう人」の違いはこの「復

習」をいつやっているか、ということなのです。上記のとおり、記憶したものは完全に忘れてしまうのではなく、「思い出せない」状態になっているだけです。2回、3回と覚えなおすと、「ああーそうか。あれだった。そうだった。」とそれを頼りにどんどん忘れるスピードが遅くなります。1ヶ月も経つ（約21%の記憶）と思い出せなくなってしまいますので、1ヶ月もほったらかしにしてしまうと、過去の復習は全く無駄と言っていいでしょう。つまり、定期テスト前にしか勉強しない生徒さんは1ヶ月以上の間隔があるはずですから、身につかないわけです。では、どのタイミングに復習をすればよいか。よく言われるのは、「1日後、その1週間後、その2週間後、その1ヶ月後」です。具体的には、最初は塾や学校授業の当日かもしくは翌日にする、次にその週末の土日（絶対必要）。最後に塾や学校の前日もしくは、当日の朝などはどうでしょうか。

最後に途中で辞めること。「この単元を全部やりきろう」ではなく、途中で終わることです。そうすれば、次に復習をするときには単元の途中なので、やり易くないですか。

以上のように、余暇や部活、その他の団体活動、習い事、レジャーなど上手に計画し「復習」をするタイミングや回数、終わらせ方などをよく考えて取り組んでみてください。この4つの観点で夏期講習も勧めていきます。

なお、夏期講習期間中(7月19～9月4日)はクールビズとしてポロシャツで対応させていただきます。ご理解ください。

クールビズ・環境省が主導する地球温暖化防止と節電を目的としての軽装化キャンペーン。室温28度でも快適にすごせること。

算数検定 / 語彙・読解力検定、合格おめでとう！次回算数検定は8月27日です。

先の6月18日に弊塾にて行いました算数検定には小学生が16人。また中学生対象の語彙・読解力検定にも6人が挑戦しました。算数検定は合格者が13名。(合格率81.2%)また、中学生対象の語彙・読解力検定は合格者がなんと小学6年生の生徒さん1名でした。素晴らしいことです。2020年度へ向けての大学入試制度改革、今、小中学生がすることは「読書」と言っても良いでしょう。合格された生徒さんもジャンルを問わず読書が大好きだそうです。次回の語彙・読解力検定は9月に予定しており、中学生のみなさんにも今後はお声かけしていきます。

8月27日(土)から中学生岡山県公開模試です。夏の成果を試そう！

夏期講習の総仕上げで8月最後の土～火で学齢別に公開模試を行います。一般の外部生も参加する県模試は弊塾で行います。休み明けの課題テスト(自己診断テスト)の練習にもなりますので是非、受験してください。一般的に定期テストは良いけど、実力テストでは結果がでない、という生徒さんはこのような模試を数多く受験し復習を必ずすることで力がついていきます。頑張りましょう。また、すでに夏期講習と同時に申し込みをいただいている生徒さんは次月に受験票を送付します。(模試締め切り8月6日)

8月11～17日まで夏期休校とします。通常授業は9月5日(月)25週から開始。

お盆期間中は上記の通り、休校とします。この期間を通じ、しっかり充電して参ります。なお、9月は5週あり、9月1、2、3で予備日がとれるため、8月11～13日の通常授業の生徒さんは9月1、2、3日へそのまま振替となります。

中学生の副教科の評価???この1学期の期末定期考査、副教科があるのにもかかわらず、試験がない学

校がありました。保護者様も疑問に思われたのではないのでしょうか。実際に面談でも質問がありました。「定期考査で評価できず、一体どうやって通知表を評価するのか？」文部科学省のHPに評価基準に掲載されていますが、わかりにくいです。思うに「どれほど真面目に取り組めているか？」ということだと思います。音楽なら「大きな声で、率先して真面目に歌う。」楽器が上手で真面目に練習している。」体育なら「声を出して応援する。」用具の片づけを率先して行う。」技術家庭なら「期日までに作品を仕上げ、真面目に取り組む」美術なら「期日を間に合わせ、誠心誠意に作品を仕上げる。」以上のプロセスを真面目に行い、かつ、実技などで成果を出す、という感じでしょうか。センスや才能の差もあります。それぞれに生徒さんに応じた「真面目な頑張り度」で評価してやってほしいものです。